

# NEWS

## 「Adams 2022.3」リリース

2022年9月30日

Hexagon

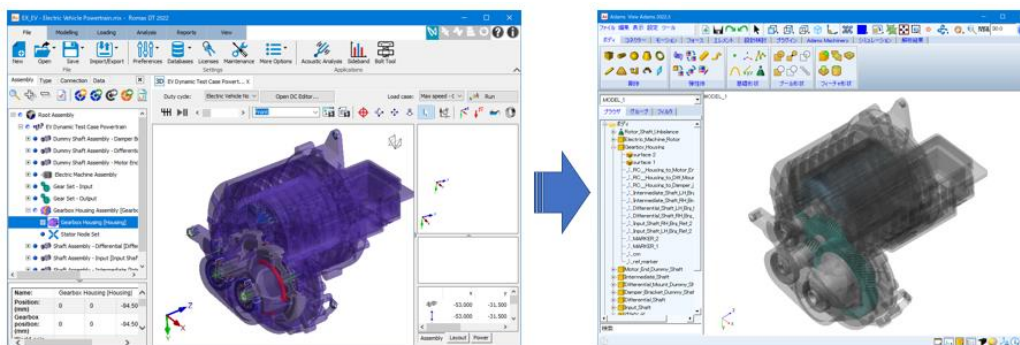
Hexagon では、「Adams 2022.3」をリリースしました。

Adams 2022.3 では、View・PostProcessor・Flex・Controls・Mechatronics・Car など多くのモジュールで新機能および機能改良が行われています。

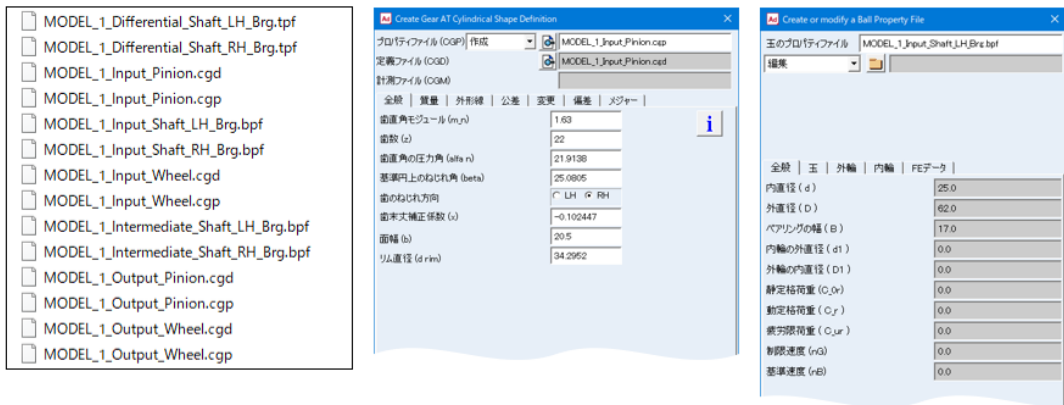
### ■ View: Romax2Adams (R2A)の改良

Adams2022.1 で実装された Romax モデルから Adams モデルへの変換機能に対し、以下の改良が図られました。

- 弾性体形状の可視化: Romax から bdf ファイルを追加で書き出すことで、形状の可視化用に stl ファイルを自動生成する機能を追加しました。

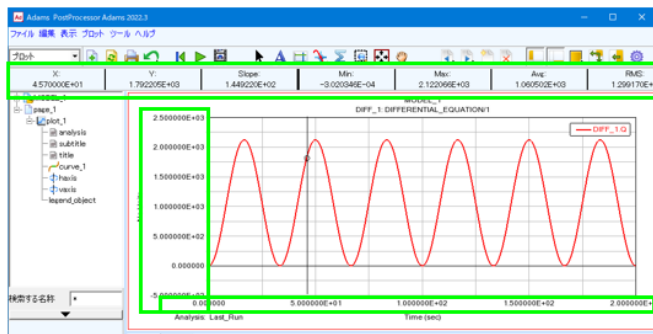


- Bearing AT / Gear AT 用プロパティファイル作成: 歯車および軸受要素は Adams Machinery 要素に変換されますが、追加で Bearing AT / Gear AT 用プロパティファイルも自動で生成されます。モデル改修工数を削減できます。



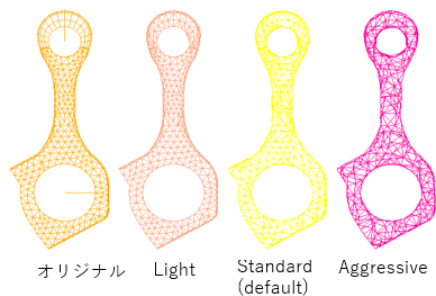
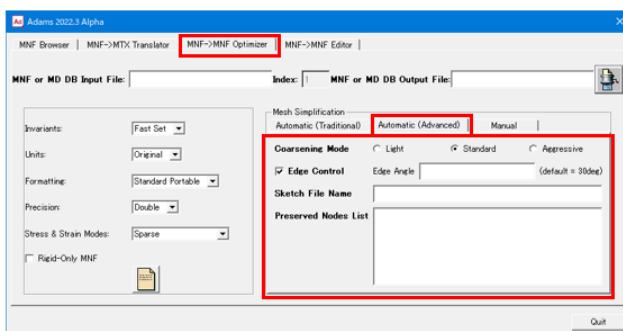
### ■ PostProcessor:プロットトラック機能の改良

表示桁数を任意に設定できるようになりました。



### ■ Flex:弾性体軽量化(表示の簡素化)機能の拡張

Flex Toolkit に弾性体ファイルの容量削減(=形状を簡素化)できる新しいオプションを追加しました。

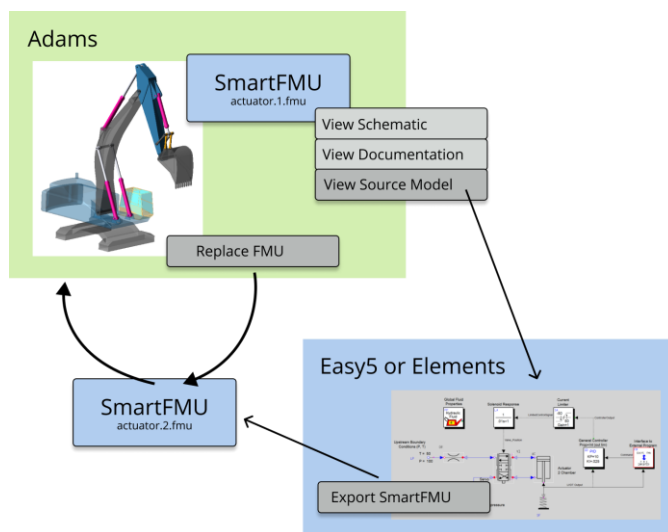


### ■ Controls & Mechatronics:Hexagon SmartFMU 対応

SmartFMU は、FMU v2.0 に対する Hexagon 独自の拡張版で、FMU にモデルファイル・モデル概略図・ドキュメント(変数情報など)が格納されています。

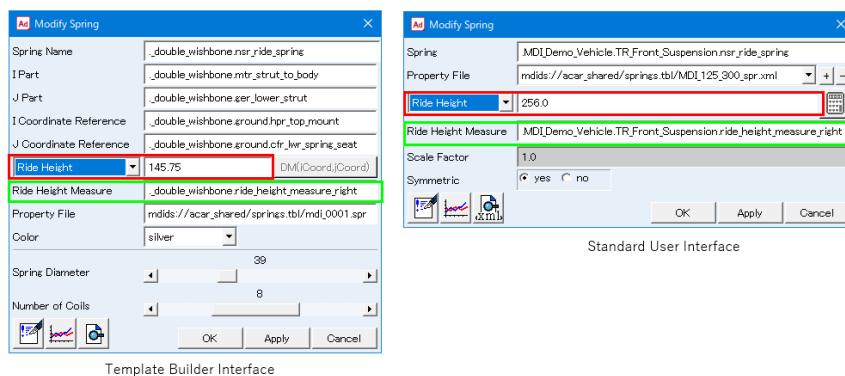
たとえば Easy5 から出力された FMU を Adams にインポートしている場合、Adams から制御ブロック図や制御パラメータの確認ができるようになります。更に Adams 実行端末に Easy5

がインストールされていると、制御モデルを開き、モデルの修正(更新)も可能になります。



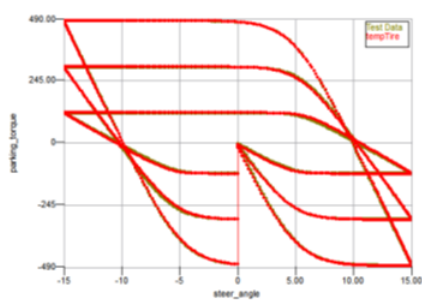
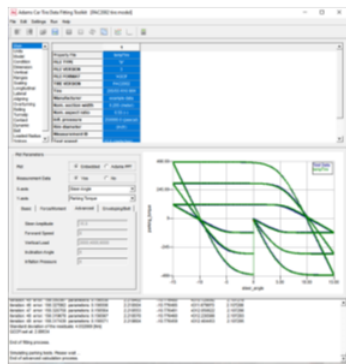
#### ■ Car: 自動車高調整機能を追加

Adams Car Spring 要素に”Ride Height“オプションを追加しました。Static 解析中、ユーザーが指定した値に自動調整します。



#### ■ Car: Tire Data Fitting Tool で Parking Torque をサポート

Tire Data Fitting Tool (TDFT)で、パーキングモードの計測データをサポートしました。前後方向と横方向のタイヤの非転がり剛性のタイヤ係数の同定が可能になりました。



■ この件に関するお問い合わせ

マーケティングコミュニケーション部 秋元

TEL: 03-6275-0870 / E-mail: [hexagonmi.jp.marketing@hexagon.com](mailto:hexagonmi.jp.marketing@hexagon.com)